

富谷町まちづくりアンケート

集計結果概要

1. 調査概要

対 象 者：18歳以上の町民を無作為抽出

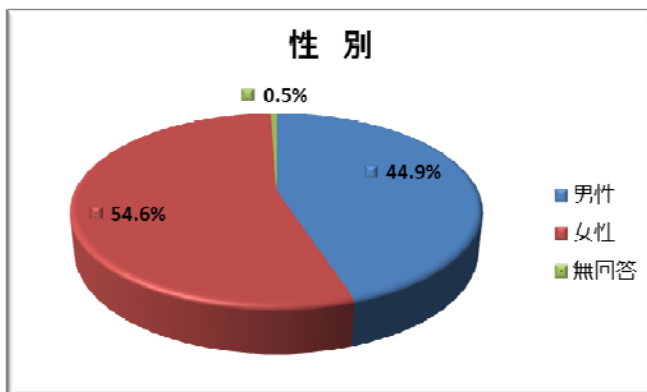
配 布 数：2,000票(郵送による配布・回収)

回 収 数：953票

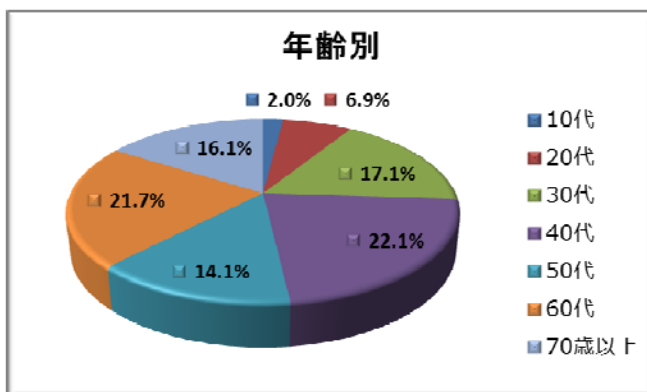
有効回収率：47.65%

2. 回答結果概要

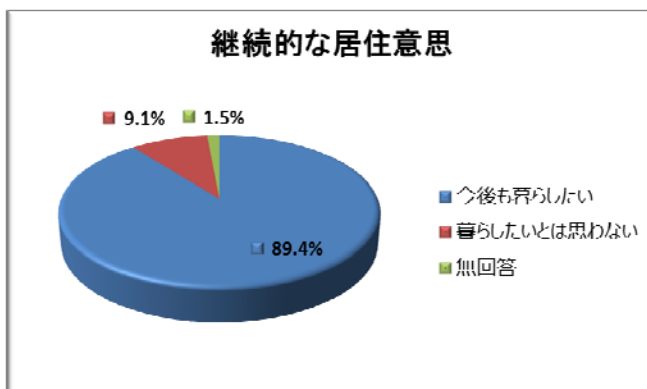
①男女別回答率



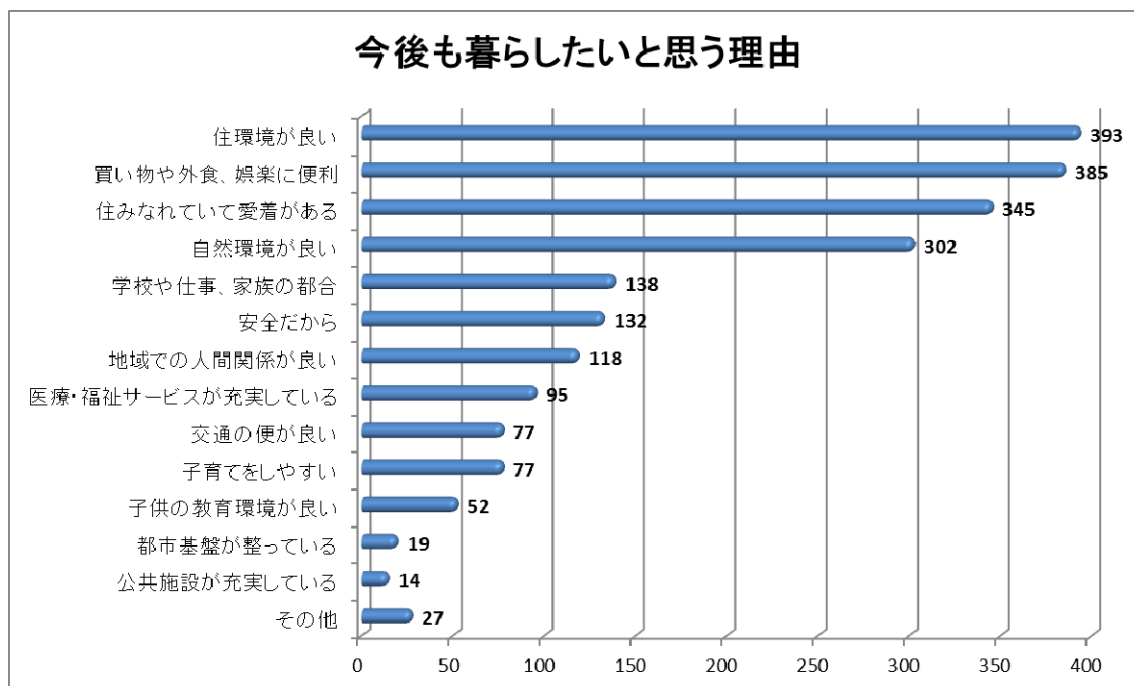
②年齢別回答率



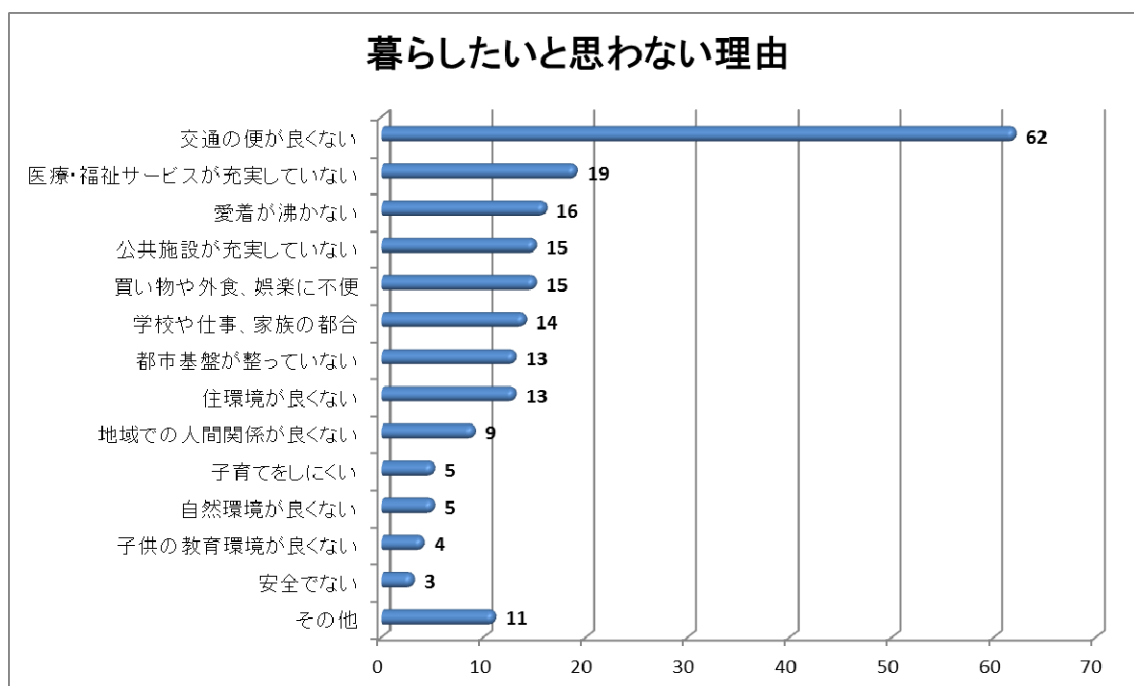
③今後も富谷町で暮らしたいと思うか



④ 今後とも富谷町で暮らしたいと思う理由（複数回答：n=852人、2,174票）



⑤ 富谷町で暮らしたいと思わない理由（複数回答：n=87人、206票）



図表 市民生活の満足度と重要度の関係

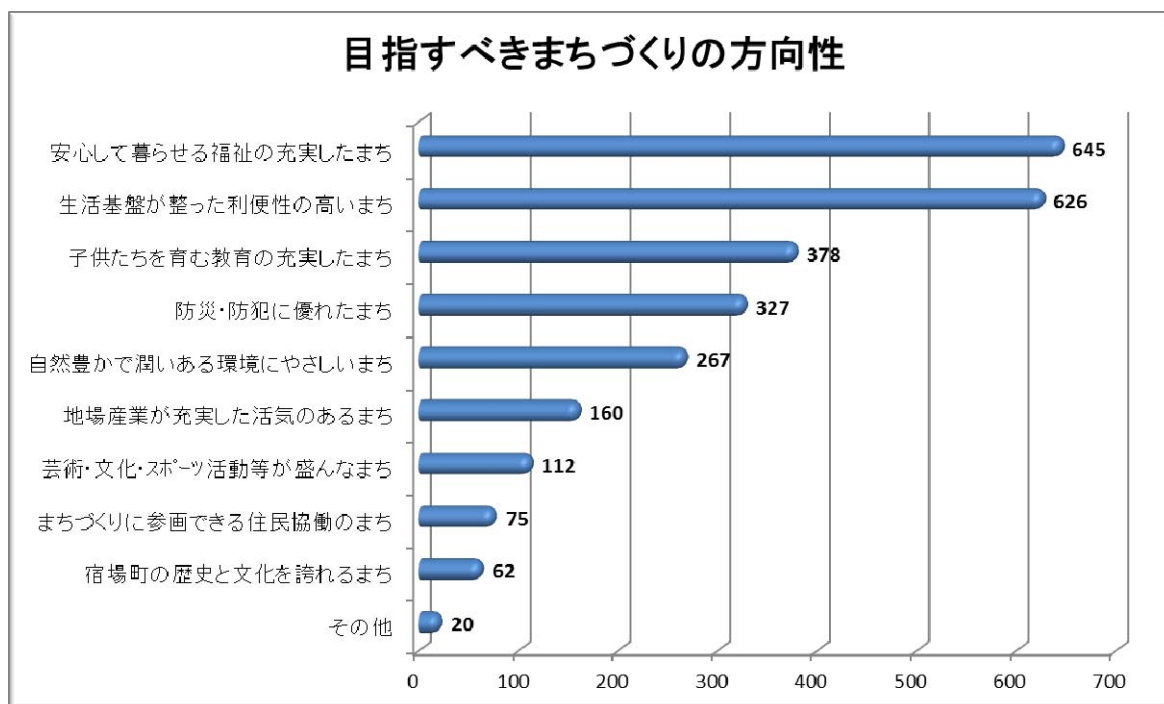
施策名	満足度 (X)	重要性 (Y)	分類
公共交通機関の利用性	3.0	5.2	重点改善施策
緊急医療の体制化	3.4	5.1	重点改善施策
休日診療等の受診しやすさ	3.6	5.1	重点改善施策
了得でのしやすさ	4.0	5.0	重点改善施策
自然災害への対策化	3.2	4.9	重点改善施策
防犯対策化	3.4	4.9	重点改善施策
消防の体制化	3.6	4.9	重点改善施策
徒歩等の安全な道路通行	3.8	4.9	重点改善施策
交通安全の対策化	4.0	4.9	重点改善施策
幹線道路の移動しやすさ	4.2	4.9	重点改善施策
暮らしやすい住環境整備	4.4	4.9	重点改善施策
日常生活の営みやすさ	4.6	4.9	重点改善施策
高齢者が安心出来る暮らし	3.4	4.8	重点改善施策
水や緑等の自然の親近感	4.6	4.7	重点改善施策
税金使用の適正化	2.8	4.7	重点改善施策
行政へが町民意向の反映	3.2	4.7	重点改善施策
小中学校の教育の充実	3.6	4.7	重点改善施策
行政情報の公開・発信	3.8	4.7	重点改善施策
公共施設の利用しやすさ	4.0	4.7	重点改善施策
街並みや景観の美しさ	4.2	4.7	重点改善施策
行政サービスの充実	3.4	4.6	重点改善施策
下水道の排水処理	3.6	4.6	重点改善施策
地域の助け合いの風土	3.8	4.6	重点改善施策
身近な公園空間の充実	4.0	4.6	重点改善施策
健康づくり機会の充実	3.6	4.5	重点改善施策
土地利用のパフォーマンス	3.8	4.5	重点改善施策
環境保全対応の充実	3.4	4.5	重点改善施策
障がい者が白くできる暮らし	2.8	4.5	重点改善施策
趣味等の活動のしやすさ	3.4	4.4	重点改善施策
町民のまちづくり参画	3.2	4.4	重点改善施策
多様な学習活動のしやすさ	3.0	4.4	重点改善施策
河川やため池の安全性	3.4	4.3	重点改善施策
地域活動等の泛発的な取組	4.2	4.3	重点維持施策
連携した広域行政の取組	2.8	4.2	観察施策
男女共同参画社会の取組	3.4	4.2	観察施策
文化活動の参加しやすさ	3.6	4.1	観察施策
商業振興の取組	3.2	4.1	観察施策
街なかの魅力や活気	3.4	4.1	観察施策
観光等での来訪者の状況	3.0	4.0	観察施策
農業振興の取組	2.8	3.9	観察施策
同僚交流の活発な取組	2.4	3.8	観察施策
外国人の暮らしやすさ	2.4	3.7	観察施策

重点維持施策 = 重要な施策と思われるが現状満足できている

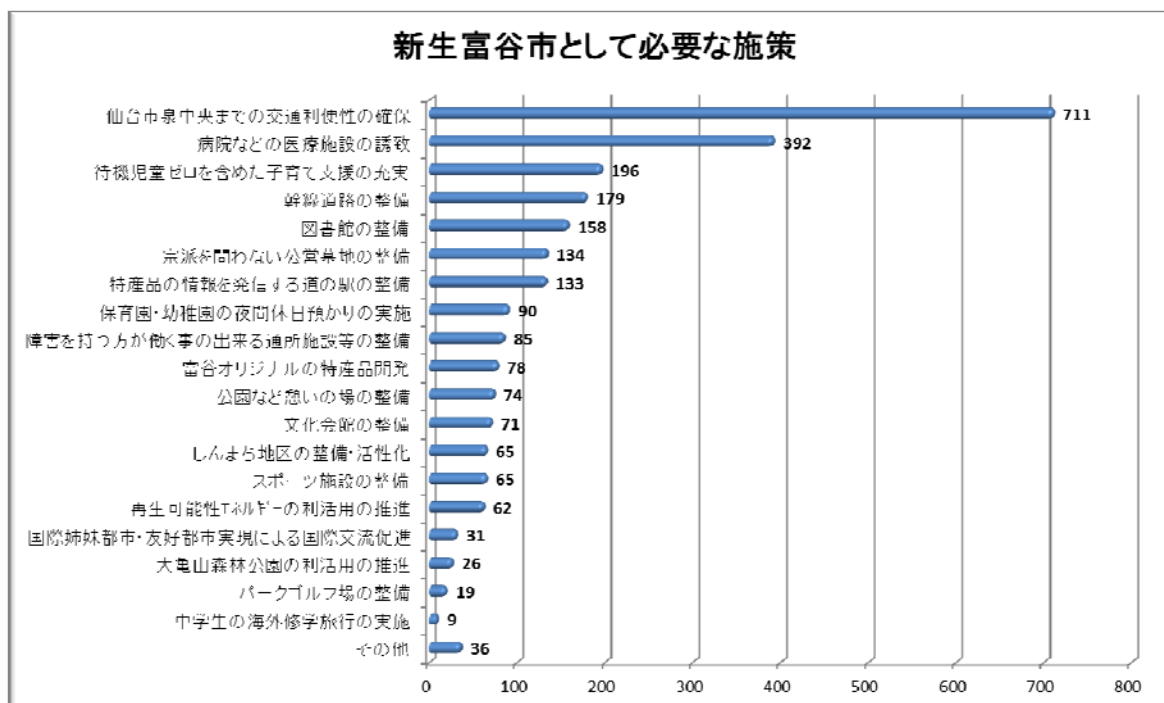
観察施策 = 現状満足していないがそれほど重要な施策とは思われない

観察施策 = 現状満足していないがそれほど重要な施策とは思われない

⑦目指すべきまちづくりの方向性



⑧新生富谷市として必要な施策



3. 自由意見の傾向

①自由意見として非常に多かった意見のポイント整理

道路・交通	・地下鉄或いは新交通システムの泉中央駅乗り入れの早期実現 ・バスルート、運行頻度、運行時間、運賃見直し等バス交通の相対的改善 ・慢性的な渋滞緩和策と歩行者交通安全策の徹底 ・富谷 I C からの東北自動車道乗り入れ実現
スポーツ・文化環境	・多賀城の図書館ような魅力的で蔵書数の豊富な図書館の整備 ・音楽ホール等大規模で専門的な文化施設の整備 ・多世代が憩えるレジャー施設（特にプールを要望、ボールを扱える広場）
住環境・緑環境	・富谷らしい自然の維持・保全（宅地開発との良好なバランス） ・子どもが安心して遊べる公園、健康増進のための公園、一日中楽しめる大規模公園（東根市「あそびあランド」のような公園）整備 ・身近な外食、買い物環境の充足（特に高齢者が利用しやすい施設配置） ・防災・防犯体制強化（特に交通事故対策、駐在所配置、災害対応等） ・住宅団地の高齢化に対応した施策の推進 ・公営墓地の早期整備 ・住宅用地の低廉化、住宅取得助成、空き家・空き室の積極活用等 ・人口増加に見合ったインフラ整備・充実
医療・福祉	・市立病院等総合病院の整備と救急医療体制の強化・充実 ・夜間・休日診療病院、眼科、耳鼻科、産婦人科、小児科の設置 ・介護保険制度、予防介護の充実と健康増進施策の充実 ・低所得者対応の公設老人ホーム増設と高齢者の集いの場の確保
子育て・教育環境	・富谷で育った子どもが住み続けたい、Uターンしたいと思える環境整備 ・保育施設の増設と機能の充実（待機児童 0、一時預かり・休日預かり、保育時間延長、病児・病後児保育等仕事と子育てが両立できる環境整備） ・全国から注目される独自教育の実践（特に学力向上と情操教育） ・児童クラブ・児童館の充実（特に休日学童保育、休日子ども預かり等） ・通学環境、子供外出環境の改善（交通事故危険回避施策推進等） ・子ども医療費助成対象年齢拡大と助成対象年収制限の排除等
産業振興・活性化	・職住近接の職場環境整備（幅広い企業誘致、若者就労、高齢者雇用） ・独自の特産開発の促進（道の駅整備と情報発信、ブルーベリーのアラント化） ・地域交流、多世代交流の推進
自治体運営	・避けられない高齢化を見据えた健全経営の徹底と歳入確保 ・税負担の軽減と使途の適正化 ・職員のクオリティの向上と市民相談に対する親切な対応を目指した教育強化

※赤字は突出して多かった意見

②具体的自由意見の要約・抜粋

ア)道路・交通環境

- ・地下鉄の富谷までの延伸(将監トンネル渋滞対策、モノレール、路面電車敷設等含む)
- ・泉中央駅までのバス運賃の低廉化(高齢者パス、バス代援助、通学交通費補助等)
- ・仙台行きバスの増便(富谷市営バスの開設、始発・最終時間見直し、仙台中心部直通バス運行等)
- ・富谷～泉区間の渋滞緩和(通勤時間の短縮化、ベッドタウンの意味無し)
- ・道路整備(歩道の確保、仙台へのアクセス網、街灯整備、渋滞対策、危険な交差点への信号設置、側溝の蓋がけ、舗装改良、幅員拡幅、段差解消等バリアフリー、初めての人でも分かりやすい道路案内表示、通学路の歩道にガードレール、街路樹の植樹に行政も責任を等)
- ・富谷ICからの東北自動車道への乗り入れ
- ・仙台市と同等程度の共通乗車証導入(敬老乗車証等)
- ・町民バスの利便性向上(小中学生・高校生も使えるように、休日こそ利用できるシステムへ、停留所増設、路線拡大、増便、クーポン券発行などバス利用促進(渋滞対策)、店舗経由のバスルート編等)
- ・泉中央を経由せずに公共交通で町外に行けるような取り組み(仙台～古川間鉄軌道、アクセスルート等)

イ)スポーツ・文化環境

- ・図書館設置(学生の勉強スペース、蔵書数の増加、公園の併設、書店の誘致、多賀城のような施設、子どもと大人の利用空間が別の施設等)
- ・大規模な文化施設やホール(災害時の避難場所としても、イズミティやまほろばホールのような機能・規模のもの)
- ・公民館機能の充実(休日利用含む、蔵書の入替等)
- ・音楽の町“富谷”の発信(オリジナル音楽フェス、ライブ施設設置、中学校に金管バンド、マーチング会場、本格的音楽ホール等)
- ・歴史資料館整備
- ・スポーツ大会の実施(小学校対抗等、町民体育祭の競技会への昇華、全員参加型体育祭等)
- ・トップクラスのアスリートづくり環境
- ・国際色を高める行事(映画祭、スイーツフェス等)
- ・レジャー施設整備(スポーツ体験、温水プール、野球場、サッカー場、(特に子どもの)心が豊かになる施設(サイクリングコース・巨大迷路・釣堀・庭園等)、治安を見据えた施設整備、スポーツもお料理教室もお茶飲みもでき託児施設もある集いの体育館等)

ウ)住環境・緑環境

- ・緑を残す(西川の清浄化、花見の名所の整備、自然との共生、バランスよい土地利用、川・池遊び、ビオトープ等緑地自然公園、ロハスな暮らし方ができるまち等)
- ・水道料金の低廉化

- ・富谷の顔・中心部が不明確
- ・美しい町(街路樹や並木の整備、町の推奨植物を決めてみんな一斉に栽培、その他)
- ・公営住宅の充実
- ・歴史・伝統・文化の維持
- ・公園の充実(遊具増設、大規模公園、子どもたちが安心して遊べる環境、知育に資する公園、休日子どもたちとゆっくり過ごせる公園、大亀山森林公園の多世代が憩える場の整備、パークゴルフ場、各公園への時計設置、滞在型観光の拠点となる遊園地規模の公園、中高年の健康維持の場、)
- ※山形県東根市『あそびあランド』、『けやきホール』『べにつこ広場』、岩手県『いわてこどもの森』、茨城県笠間市『笠間芸術の森公園』、青森県八戸市『子供の国』、福島市『こむこむ』等が参考となる一日中家族で憩い遊べる施設
- ・外食・買い物環境の充実(一定エリアに集中させない、商業施設積極誘致、特に旧富谷地区、古い団地の地区、大型商業施設は周辺環境を混乱)
- ・防災・防犯体制の充実(駐在所、防犯カメラ、災害復興の体制強化、長期避難施設、被災時の迅速な水道復旧、人口増加対応の消防署増設、被災後を含めた電気・水道・ガスの安定供給、土砂崩落の回避、ブロック塀対策、交通事故対策の徹底、コミュニティFM開局等)
- ・住宅団地の高齢化対策(福祉集合住宅の確保、空き家の居住促進等)
- ・市営墓地の整備(ペット共同墓地も含む)
- ・住宅用地の低廉化(多世代居住への支援、空き家の再利用、公的なお手伝いの制度で格安アパート提供、農園付き住宅の提供と農家交流、景観を損ねない分譲マンション等)
- ・新旧富谷の交流(生活環境的格差是正、新団地造成でなく旧団地を埋める施策等)
- ・環境衛生(犬の糞の処理、粗大ゴミ回収、鳥対策、リサイクル製品回収・販売、ゴミステーションの衛生環境向上等)
- ・多様な行政情報発信ツールの適用(HPに「提案箱」、IT技術活用等)
- ・エネルギーの地産地消(災害対応再生可能エネルギー普及含む)
- ・都市ガスの整備
- ・娯楽施設の整備・充実
- ・人工増加に見合ったインフラ整備
- ・きめ細かい除雪

エ)医療・福祉

- ・医療施設の充実と医師の充実(救急指定病院、夜間・休日診療、耳鼻科・眼科・産婦人科・小児科不足、高度な医療・福祉でブランド化等)
- ・健康保険のいらない高齢者福祉(元気な高齢者、介護保険基準緩和、予防介護への尽力、高齢者向け給食制度、デイサービス以外の行事、介護保険内での買い物・外出支援、国保・介護保険の低廉化、地域包括ケアシステムの構築、健康保険を使用しなかった高齢者の表彰制度)

等)

- ・独居老人対策(緊急電話、高齢者世帯への税率軽減、地域の見守り等)
- ・健康増進(パークゴルフ場整備、仙台市泉区の健康増進センターのような施設、高齢者の集いの場確保等)
- ・老人ホームの増設(低所得者対応、訪問介護の充実等)
- ・高齢者施設と保育施設の一体化
- ・疾病者及び老介護への補助金
- ・障がい者が働き、集う場所の整備(グループホーム、ショートステイ等整備等)
- ・高齢者、障がい者のタクシー利用料の軽減化
- ・不登校児や母子家庭への支援の強化

オ)子育て支援・教育環境

- ・50000 人都市にふさわしい高等学校の増設(普通高校への特別支援学級の増設含む)
- ・短大・専門学校・大学の誘致(「学都－富谷」の確立:若者の集客装置)
- ・子どもが住み続けたい、Uターンしたいと思える環境
- ・保育園、病後児保育の充実(バス送迎、給食、待機児童0政策、病時及び病後児保育施設、乳幼児の一時預かり、預かり時間延長、休日預かり等、保育内容の充実等)
- ・育児相談の場に子供の遊び場を(その他雨の日でも遊べる屋内の遊び場整備)
- ・全国から注目される教育づくり(保育・教育の独自カリキュラム、デイサービスと子育て広場一体化、体験学習環境の充実(炭焼き等)、その他)
- ・給食費の無料化(子ども手当て分の振り替え、通学費等も無料化が望ましい等)
- ・武道館整備
- ・地区毎の小中一貫校への再編成(通学距離、通学児の交通安全への配慮等)
- ・児童クラブの充実(学校との近接化、町内年配の方々の協力、休日学童保育、就学後の休日子ども預かり、児童館の先生の増員等)
- ・公的結婚相談所設置
- ・小中学校へのエアコン設置
- ・子ども医療費助成 18 歳まで(収入制限の排除、小学校入学まで通院無料等)
- ・子どもが無料で遊べる屋内施設

カ)産業振興・地域活性化

- ・身近で働ける職場環境(高齢者雇用環境、企業誘致、若者の雇用、裾野の広い基幹産業)
- ・自慢したくなる特産品開発(道の駅整備、ブルーベリーのブランド化、観光農園、役場屋上蜂蜜のブランド化等)
- ・ゆるキャラ製作(10代の若い人達からの意見)
- ・地域交流、国際交流、多世代交流の充実(お祭り、イベント等の充足等)

- ・しんまち地区の振興、整備、観光施設化
- ・企画、広報の積極的展開(特産品・名所等の情報発信、食べ歩きマップ等の作成等)
- ・集客機能の強化(複合スポーツ施設、公営ギャンブル、テーマパーク、大型医療機関、教育施設、地域密着型飲食施設、目玉施設(キッザニアなど)の誘致等)
- ・身近な大学とのまちづくりコラボ
- ・ハローワークの設置
- ・農業の高齢化対策、後継者不足解消

キ)行政運営

- ・行政は各区長に依存しすぎ
- ・町内会のしっかりした金銭管理の徹底
- ・市議会の公開
- ・市民税の負担軽減(将来を見据えた健全経営、高齢化社会を見据えた歳入確保等含む)
- ・官民で話し合う機会の充実と住民参加体勢への展開
- ・もっと親切な窓口対応を
- ・職員教育と職員クオリティの向上(計画的に実行する指導力の向上、平等な情報提供の徹底等)
- ・お金のかからない広報の発行(現時点では紙質等が贅沢すぎる)
- ・今まで良かったことを見直していく施策の展開
- ・携帯・スマホ向けHP開設

